

◆離島活性化交付金等事業計画のうち令和7年度に実施するもの

都道府県名	対象指定地域数: 1 地域	天草諸島（湯島、中島、横浦島、牧島、御所浦島、横島）
熊本県	対象離島数: 6 島	

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目 標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
天草諸島	横浦島 牧島 御所浦島 横島	天草市	5年 (R5～R9)	へき地診療所の運営体制の整備、医師確保、へき地患者輸送体制の整備及び医療機器の整備、妊婦健康診査・出産支援、高等学校への通学に係る交通費に対する支援、水産物の流通コストの軽減、観光交流人口の拡大に係る事業に対し支援を行い、暮らしやすい島づくりの実現を目指す。	H	交流の促進に関する事業 「海を基調とした島独自のイベント等の開催や、島一番のビュースポットである島峠を活用した取組みへの支援などにより地域特有の個性的な観光資源である「恐竜の島」として積極的に情報発信し、観光客の誘致を図る。」 「御所浦地域では、世界的にも高く評価されている白亜紀の化石や地層を生かし、これらの保護、涵養と安定的なふれあいの環境を整えるため、御所浦恐竜の島博物館の整備(令和6年3月開館予定)に取り組むとともに、島の特性等と一体となった情報発信により、国内外の人々との交流を促進し、誇りに満ちた島づくりを目指す。」	令和5年度に制作したアプリに、AI(人工知能)を活用した貝類同定技術の実装と、博物館内におけるコンテンツ拡張を行い、アプリの利用促進を図る。 年間を通じた集客を図るため、令和4年度～令和6年度に実施した夏の化石採集クルージングや冬の島あじマラソンの更なる磨き上げを行うとともに、御所浦地域の新たな観光コンテンツとして、定期船運行終了後の夜間に海上タクシーを活用した新たなイベントを実施し、来島者の利便性向上や交流人口の拡大を図るとともに、自走化に向けた体制づくりを行う。 自然環境の保護と共存を目指すとともに島内を周遊させるために、支障木や立木を活用したチェンソーアートを島内の至る所に制作する。
					D	水産物の交流コストの軽減に関する事業 「水産業は本地域の代表的基幹産業であり、地域の経済に大きく影響を及ぼす重要な産業であることから、引き続き、国や市等との連携を図り、豊富な水産資源を生かした水産業の振興に努め、元気な島づくりを行う。」	・戦略産品(魚介類(生鮮、冷凍もの)(タイ等))の移出、生産用動植物性製造肥料(配合飼料等)の移入にかかる海上輸送費を支援
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「高等学校への通学については、国の支援も受けながら通学のための交通費等に対する支援を行うことなどにより、離島の就学環境のハンディキャップを補う。」	御所浦地域から島外の高校に通学する者に対する通学費を助成し、負担軽減を図る。
					F	妊婦支援に関する事業 「周産期医療については、今後、島外の産科医療機関等への通院・入院に対する支援を行う等、妊婦が健康診査の受診及び出産できる環境の整備を進め、安心して暮らせる島づくりを行う。」	妊婦の健康診査、出産のための通院又は入院の際に負担する船賃に対し、支援を行う。
					D	雇用の拡充に関する事業 「物流については、引き続き、本土との格差是正を図る。」	戦略産品(野菜類等)の移出に係る海上輸送費に対し、支援を行う。
天草諸島	湯島 中島	上天草市	5年 (R5～R9)	地域資源を活かした交流拡大、へき地診療所の運営体制の整備、医師確保、へき地患者輸送体制の整備及び医療機器の整備、妊婦健康診査・出産支援、高等学校への通学に係る交通費に対する支援、戦略産品(野菜類等)の移出に係る海上輸送費に対する支援を行い、暮らしやすい島づくりの実現を目指す。	E	医療の確保に関する事業 「市町村によるへき地診療所の安定的な運営を確保するため、経営が厳しいへき地診療所への財政的な支援を引き続き実施するとともに、島民が住み慣れた地域で医療を均しく受けることのできる環境を整備する。」	へき地診療所の医師確保対策及び老朽化した医療機器の更新を行う。
					F	妊婦支援に関する事業 「周産期医療については、今後、島外の産科医療機関等への通院・入院に対する支援を行う等、妊婦が健康診査の受診及び出産できる環境の整備を進め、安心して暮らせる島づくりを行う。」	妊婦の健康診査、出産のための通院又は入院の際に負担する船賃に対し、支援を行う。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「高等学校への通学については、国の支援も受けながら通学のための交通費等に対する支援を行うことなどにより、離島の就学環境のハンディキャップを補う。」	高等学校への通学に係る交通費に対し、支援を行う。